

執筆者紹介 (掲載順)

- 執筆者 ①職位 (所属)、②専門分野、③主な担当科目、
④教育・研究業績、地域貢献などの紹介
- David Williams ①教授 (観光学部)
②観光社会学、観光気象
③英語科目、観光ゼミナール、国際観光 IV (欧州・中近東) など
④ Asia Pacific Tourism Association (APTA), [Familiarity of Tourist Destinations in Japan Among Foreign Nationals], 2019 Proceedings of 25th Asia Pacific Tourism Association Conference, Da Nang, Vietnam.
- 岩本 英和 ①准教授 (観光学部)
②観光学
③観光ホスピタリティ概論、観光ビジネス研究、エコツーリズムなど
④日本観光研究学会。論文「Analysis of repeat visitation to a university festival」(『Journal of Global Tourism Research』第2巻、第3号、2017年) など。
- 于 航 ①准教授 (観光学部)
②観光地域論、インバウンド観光
③ウェルネス観光 (温泉観光学)、地域観光 (日本・鴨川・千葉)、ウェルネス観光 (ヘルス・セラピー観光)、観光地理学など。
④日本温泉地域学会。日本観光研究学会。論文「千葉県鴨川市における地域公共交通の利用現況及びインバウンド観光向けのショートトリップ展開について」(『城西国際大学紀要』第28巻、第6号、2020年)、「外国人目線から見た東北スノーコンテンツ魅力に関する一考察」(『城西国際大学紀要』第26巻、第6号、2018年) など
- 姜 東星 ①助教 (観光学部)
②比較文化・女性学
③中国語、観光ゼミナール、海外研修
④日本社会文学会。日本中国文化交流協会。訳書『高等教育とはいかにあるべきか』(共訳、学校法人城西大学出版会、2017年)、批評・翻訳「世界で最も美しい大通り」(『城西国際大学紀要』第26巻第6号、2018年)、研究ノート「長崎の記憶遺産の研究—林京子の文学を読む視座に」(『城西国際大学紀要』第27巻第6号、2019年)。

石谷 昌司

- ①准教授（観光学部）
- ②教育学（英語教授法、MEd in TESOL）、宿泊業における産学連携をととした人材育成
- ③英語科目、観光ゼミナール、国内・海外研修、長期インターンシップなど
- ④日本観光研究学会。論文「産学連携によるホテル人材育成に関する一考察」（『第34回日本観光研究学会全国大会学術論文集』2019年12月）など。